



平成23年10月12日

各位

上場会社名 株式会社アドテック プラズマ テクノロジー
 代表者 代表取締役社長 藤井 修逸
 (コード番号 6668)
 問合せ先責任者 取締役総務・経理部長 中山 浩之
 (TEL 084-945-1359)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成23年4月11日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成23年8月期通期連結業績予想数値の修正(平成22年9月1日～平成23年8月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	5,049	505	403	249	29,085.04
今回修正予想(B)	5,283	536	468	364	42,457.62
増減額(B-A)	234	31	65	115	
増減率(%)	4.6	6.1	16.1	46.2	
(ご参考)前期実績 (平成22年8月期)	4,725	195	101	144	16,823.19

平成23年8月期通期個別業績予想数値の修正(平成22年9月1日～平成23年8月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,377	317	225	142	16,603.22
今回修正予想(B)	3,851	450	386	320	37,303.52
増減額(B-A)	474	133	161	178	
増減率(%)	14.0	42.0	71.6	125.4	
(ご参考)前期実績 (平成22年8月期)	3,198	127	23	96	11,229.10

修正の理由

(1) 連結業績

当社グループの売上高は、研究機関・大学関連事業において、製品の仕様確定の遅れ等により、売上の時期が平成23年8月期以降へのシフト等があったものの、主たる事業領域である半導体・液晶関連事業において、主に高性能携帯電話などの需要増加に伴う韓国・台湾などのアジア圏の設備投資が増加したことにより、売上高は堅調に推移いたしました。

この結果、連結グループの売上高は5,283百万円と前回予想より234百万円(4.6%)増加する見込みであります。

営業利益は、売上高の増加により、前回予想から31百万円(6.1%)増加の536百万円となる見込みであります。

経常利益は、営業利益の増加及び為替相場が計画時の予測に対し円安に推移した結果、為替差損(営業外費用)が計画時の見込に対して減少したため、前回予想から65百万円(16.1%)増加の468百万円となる見込みであります。

当期純利益は、研究機関・大学関連事業における売上時期のシフト等による利益の減少に伴う少数株主損失の計上により、前回予想から115百万円(46.2%)増加の364百万円となる見込みであります。

(2) 個別業績

当社の業績予想の修正理由については、上記「(1)連結業績」に記載のとおり、アジア圏を中心に半導体・液晶関連の設備投資が増加してきたことから、売上高が堅調に推移いたしました。

この結果、当社の売上高は3,851百万円と前回予想より474百万円(14.0%)増加する見込みであります。

利益面については、上記「(1)連結業績」に記載のとおり、売上高の増加、為替差損(営業外費用)が計画時の見込に対して減少した結果、営業利益は、前回予想から133百万円(42.0%)増加の450百万円、経常利益は、前回予想から161百万円(71.6%)増加の386百万円となる見込みであります。

当期純利益は、経常利益の増加及び法人税等が計画時の予測より減少したため、前回予想から178百万円(125.4%)増加の320百万円となる見込みであります。

(注)上記の予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不安定要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

以上